

千葉労働者組合

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

動労千葉結成10周年!

89.11.21 No. 3116

11.30ホー波スト 直営店13名がスト突入

第一波スト 十店舗十三名
総決起集会に二八〇名が結集

十一月二十日、JR当
局・千葉支社への怒りは
ついに第一波ストライキ
貫徹となって燃え上がっ
た。

事故当該者や津田沼・
千葉転両支部長への不当
処分策動、事故責任転嫁、

闘いははじまった
敢然とストに突入

三十日・十三時、亀戸、
平井、西船橋の直営店の
仲間が整然とスト突入を
宣言、売店のシャッター
が閉められる。総武支部
の仲間たちはこの闘いの
中で第2回定期大会をか
ちとった。

続いて夕方には千葉、
錦糸町、京葉線のスト指
名組合員全員がストに突
入し、夜の総決起集会に
合流した。

この日当局・権力は、
動労千葉の反撃の開始に
恐れおののき、私服や職

千葉支社へ怒りのデモ

二十日夜、中央公園に
はスト突入組合員を先頭
に二八〇名が結集し、
意気高く総決起集会を
かちとった。
そのあと怒りの声を響

士職登用への差別・選別
の導入などどれ一つとつ
ても絶対に許せない、言
語同断の攻撃に対し心底
怒っているのだ。

全組合員は、反合・運
転保安確立、不当処分粉
砕、差別・選別粉砕にむ
けて団結を固め、十一月
十二日闘争を闘いぬこ
う。

制まで配置し、スト圧殺
をもくろむ。だが、こん
なもので引下がる動労千
葉ではない。

当局が「現場の労働者
は黙って命令に従ってい
ればいい」という態度を
とりつづけるかぎり、二
波でも三波でも何度でも
ストライキにたちあがる
決意をうちかためたので
ある。

解雇者や清算事業団の
怒りをわかちあい、第一
波直営店のストに続こう

かせてデモを貫徹し、千
葉支社に抗議と怒りを叩
き付けた(詳細次号)。
闘いの火ブタはきられ
た。

当面十一・二三労働者
集会(東京・渋谷、宮下
公園)の大成をかちと
り、第二波へ。

スト参加者
の決意表明

Aさん
念願のストライキに入
りました。最後までガン
バリです。

Bさん
ミルクランドで十三時
からストにはいりました
がんばります。

Cさん
西船橋駅は二名がスト
に入った。年末から来春
へ本格的闘いの始まりだ
何度でも闘おう。清算事
業団の現地現職奪還へ闘
いぬこう。

Dさん
ガンバリます。

Eさん
京葉支部は組織は少な
いが、清算事業団闘争勝
利、強制配転粉砕へ、二
波三波にむけてがんばり
ます。

Fさん
労働者として人間とし
て闘いしかな。運転保
安確立、差別・選別粉砕
へ闘い抜く。総武支部、
京葉支部百名は何度でも
決起する。運転士に戻る
のも、登用するのも運転
での闘いがかちとる。解

雇者をまもる闘い、清算
事業団労働者をまもる闘
いもJR本体の闘いにか
かっている。

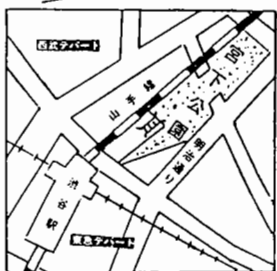
Gさん
最後までがんばります。

Hさん

ストは三度目になる。
社会の主人公は労働者、
安全をまもるのは私たち
だ。JR当局へのガマン
は限度にきた。堂々と明
るくストを打とう。JR
総連・松崎をゆるすな。

11.23 宮下公園へ 労働者総決起集会

新「連合」に反対し
闘う労働運動の建設を!



と き 11月23日(木) 18時
と ころ 東京・東武池袋線
宮下公園(池袋駅下車徒歩10分)
内 容 清算事業団の「連合」に
各地方・支所の発議
よびかけ 佐藤芳夫
東京地域連帯労働組合委員
中野 洋
国鉄千葉動力車労働組合委員

全国労働組合交流センター(千葉市要町2-8 動力車会館)
TEL 0472-22-7207

本日総評は四十年の歴史に幕を降ろし
解散します。闘う労働運動を私たちの手
で創りあげよう。